

製品安全データシート

作成: 2022年10月3日

1. 化学品及び会社情報

製品名	CyFlow™ DailyQC (IVD)
推奨用途	臨床検査測定用
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社
緊急連絡先	〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078)991-1911(代表) FAX: (078)992-7330

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHS ラベル要素	
危険有害性を表す絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	なし
他の危険有害性	データなし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
危険有害成分	安衛法、化管法、毒劇法に該当する物質を含まない
化学名又は一般名 濃度(範囲)	該当なし
CAS番号	該当なし
労働安全衛生法 官報公示整理番号	該当なし
化管法 官報公示整理番号	該当なし
毒物・劇物の別	該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気の供給を確保し、必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合は水で洗い流す。皮膚の炎症が続く場合は医師の診断を受ける。
眼に入った場合	コンタクトレンズを取り外す。まぶたを大きく開いたま

飲込んだ場合	ま、影響を受けていない目を保護しながら、流水で目を完全に洗い流す(少なくとも10～15分)。必要なら医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせないこと。意識が無い場合は決して口からものを与えない。必要に応じて医師の診察を受ける。
応急措置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡、水噴霧
使ってはならない消火剤	棒状放水
火災時の特有の危険有害性	火災により、一酸化炭素(Co)、二酸化炭(Co2)、窒素酸化物(NOx)が発生する可能性がある。
特有の消化方法	データなし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	火災の場合は、自給式の呼吸器および耐熱保護衣を着用し、爆発および/または燃焼副産物を吸入しない。消火活動からの流出水は、排水路や地表水に流入しない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	セクション7および8を参照。
環境に対する注意事項	排水溝/地表水/地下水に流出しない。下層土/土壌に排出しない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	砂、土、パーミキュライト、珪藻土等の吸収剤でこぼれを封じ込めた後、廃棄物処理法に従って適切に廃棄する(セクション13を参照)。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	セクション8の記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する
安全取扱注意事項	この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。
接触回避	食品や飲料に近づかないこと。
衛生対策	休憩前と仕事の後に手を洗う。蒸気を吸入しない。
保管	
安全な保管条件	容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。熱や直射日光から保護する。

安全な容器包装材料	開封された容器は、漏れを防ぐために注意深く再封し、直立させておく必要がある。 常にオリジナルと同じ材料の容器に保管すること。
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	監視に使用できるパラメータはない。
許容濃度	
日本産業衛生学会	情報なし
ACGIH	情報なし
設備対策	設備対策十分な換気を確保し、必要に応じて作業場で局所排気を行う。
保護具	
呼吸用保護具	職場での暴露限度を超える場合は、この特定の作業で承認された呼吸保護具を着用する必要がある。エアロゾルやミストが発生する場合で、職場でのしきい値が指定されていない場合には、呼吸を保護するための適切な対策を講じる。
手の保護具	集中的に接触する場合は、保護手袋を着用する。保護手袋は、使用前に、特定のワークステーションの適合性（つまり、機械的抵抗、製品の互換性、保護手袋の帯電防止交換）についてテストする必要がある。保護手袋は、物理的に損傷または摩耗した場合はすぐに交換する必要がある。保護手袋の恒久的な使用を避けること。 適切な材料ニトリル、ネオプレン
眼、顔面の保護具	側面保護シールド付き安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	耐薬品性の保護衣
特別な注意事項	情報なし
9. 物理的及び化学的性質	
物理的性状	
物理状態	液体
色	濁り
臭い	データなし
融点・凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	100°C
可燃性	なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	適用なし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし

動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	推奨される保管および取り扱い条件下で安定している (セクション 7 を参照)。
危険有害反応可能性	使用目的に応じて製品を取り扱う場合、危険有害反応は予想されない
避けるべき条件	熱、裸火、その他の発火源
混触危険物質	強力な酸化剤
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	経口毒性: 刺激の可能性がある。 急性皮膚毒性: 刺激の可能性がある。 急性吸入毒性: 呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
他の有害影響	情報なし

他の情報	モニタリングされていない製品を環境に排出しない。
13. 廃棄上の注意	
化学品(残余廃棄物)当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	製品 製品の廃棄は、行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。 包装 残留物はパッケージから取り出し、空になったら行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。
14. 輸送上の注意	
国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない
国内規制	
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
15. 適用法令	
適用法令	.
労働安全衛生法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
化審法	非該当
消防法	非該当
大気汚染防止法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
水道法	非該当
下水道法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	非該当
16. その他の情報	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成してい

略語、頭文字の意味/凡例

ます。

化審法: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

安衛法: 労働安全衛生法
